

【JETRO提供資料】

本仮訳は、全米レストラン協会（National Restaurant Association）が作成した 2020/6/24 付「GUIDANCE FOR RESTAURANTS RESPONDING TO COVID-19 POSITIVE EMPLOYEE」をジェトロが仮訳したものです。ご利用にあたっては、原文もご確認ください。

<https://restaurant.org/manage-my-restaurant/business-operations/covid19/recovery>

レストラン向け従業員が COVID-19 に感染した場合のガイドライン¹

◇従業員が体調不良の場合

- 従業員が体調不良の場合は、**出勤してはならないことを確認し**、また上司または指定された COVID-19 感染判明時の連絡先に通知することを理解していることを確認してください。
- 以下の場合、すみやかに上司または指定された COVID-19 感染判明時の連絡先へ通報する必要があります。
 - 従業員が勤務中に、COVID-19 の**症状**が発症した場合
 - 従業員が COVID-19 の検査で陽性となった場合
 - 従業員が COVID-19 の症状がある人もしくは疑いがある人と**接触**した場合
 - 従業員が COVID-19 感染と疑われる場合

◇COVID-19 の症状のある従業員が職場にいる場合

- COVID-19 の**症状**（発熱・咳・息切れなど）がある従業員は直ちに隔離してください。体調不良の従業員は、症状の重症度に応じて、帰宅するか、医療機関へ行き、**CDC の指針**に従って対応しなければなりません。従業員は、医療専門者と相談の上、定められた**自宅隔離期間満了**までは職場に復帰してはなりません。

¹この文書は、従業員が COVID-19 に感染した際に備えて、雇用主が考慮すべき戦略についての一般的なガイダンスを提供するものである。法律・医療・人事のアドバイスとして解釈されるべきではなく、むしろ迅速な行動を必要とする雇用主のためのリソースとして解釈されるべきである。電子版の本ガイダンスには、2020 年 6 月 24 日現在の、CDC・OSHA・EPA・EEOC のページへの関連リンクが含まれている。

◇COVID-19 感染者と接触したが、無症状の従業員がいる場合

- 公衆衛生・安全・および地域社会の福利のために必要不可欠とされている労働者が、感染者と接触がしたにもかかわらず、無症状の場合、最後に感染者と接触があつてから 14 日間の自宅待機を求めるか、[以下の注意事項を守って復職させる](#)ことができます。
 - 勤務を開始する前に、従業員の体温を測定し、症状を把握すること。
 - 発熱や症状がみられない場合、従業員は 1 日を通して自己体調管理をしなければならぬ。
 - 従業員が仕事中に体調不良になった場合は直ぐに帰宅させること。
 - 従業員には職場でフェイスマスクを着用させること。
 - 職場での業務の場合、従業員は 6 フィートの社会的距離を維持しなければならない。
 - 頻繁に触れる表面部分の清掃頻度を増やすことを検討すること。

◇COVID-19 に接触した従業員の追跡

- 職場での潜在的な感染の可能性を確認するために、感染者へ接触した人たちの追跡調査を行ってください。
- COVID-19 で陽性と判定された従業員に、過去 2 週間にどの従業員と「濃厚接触」([定義 6 フィート以内で 15 分以上](#))をしていたかを尋ねたり、シフトを確認してください。

◇地域の保健所及び濃厚接触者への通知

- 州法や自治体の条例に従って、レストランの運営者は、[障がい者法 \(ADA\) を遵守し](#)守秘義務を守りながら、[地元の保健当局](#)^Aおよびスタッフに感染者が出たことを通知しなければなりません。
- COVID-19 と診断された人と濃厚接触した従業員には、自宅待機し症状を[自己監視](#)するよう伝え、症状が出た場合には[CDC のガイドライン](#)に従うよう要請してください。

- 必要不可欠な産業として、上記の予防対策を取り、また必要不可欠な産業向け CDC ガイドライン^Bを参考にして、感染者との接触があった無症状の従業員を、職場へ復帰させてもかまいません。

◇清掃と消毒

- 清掃・消毒を行うまでは、体調不良者が使用した場所を閉鎖し、使用しないでください。
- 清掃・消毒を実施するまで最低 24 時間は待つようにしてください。24 時間放置することが現実的でない場合は、できる限り長く時間をおいてください。清掃・消毒製品の安全で正しい使用方法^Cと保管を徹底してください。

◇職場への復帰

- 体調不良の従業員が職場復帰する前に、メディカル・クリアランスの提出を求めなくても構いません。ただし、雇用主は、ニューヨークのような一部の管轄地域では、無症状の従業員にそのような文書の提出を求めてはいけません。

ご質問や本ガイドラインの最新版の確認は、Executive Director of Restaurant Law Center, Angelo I. Amador, 電話：202-492-5037、またはメール：aamador@restaurant.org へご連絡ください。

ジェットロ注釈：

^A 地元の保健当局については参考資料 2「主要自治体公衆衛生局連絡先」をご参考ください。

^B 国土安全保障省による Critical Infrastructure の定義は以下をご確認ください。

<https://www.cisa.gov/identifying-critical-infrastructure-during-covid-19>

^C 安全で正しい使用方法の仮訳は参考資料 1「Cleaning and Disinfecting Facility」をご参考ください。

【免責条項】本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェットロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェットロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。